

日時 平成26年 9月20日 (土)

オープニングセレモニー 13:00~13:10

会場 秋田市にぎわい交流館AU 多目的ホール

コーラス 「白瀬讃歌」

県民ミュージカル「白瀬中尉物語」出演者有志

1 基調講演 13:15~14:15

演題 「白瀬を育んだ秋田の自然」 (鳥海山と日本海)

講師 西木 正明 氏 (作家・元早稲田大学探検クラブ所属)
第29回国民文化祭・あきた2014総合プロデューサー



2 シンポジウム 14:30~16:30



○ パネラー

小松 由佳氏
登山家・フォトグラファー
日本人女性として初のK2登頂



○ パネラー

竹内 智氏
山梨大学大学院教授
第38次南極地域観測隊越冬隊員



○ パネラー

阿部 雅龍氏
冒険家
白瀬の夢継ぎ、南極点を目指す



○ コーディネーター

安藤 伸一氏
秋田魁新報社男鹿支局長
第51次南極地域観測隊同行記者

資料展示・チャレンジャーたちの軌跡

日時 平成26年 9月20日 (土) ~23日 (火) 10:00~17:00 ※23日は15:00まで

会場 秋田市にぎわい交流館AU 展示ホール

1 白瀬南極探検隊 隊長 白瀬 轟 (しらせ のぶ)



南極点を目指した白瀬

およそ100年前、東洋で唯一の南極探検を行った隊長の白瀬轟。そのチャレンジ精神を育んだ原点や数々の困難を乗り越えて全員無事に帰国した探検隊の軌跡に触れます。

3 多田 等 観 (ただ とうかん)



僧侶・仏教学者。1890年秋田市土崎生れ。約100年前の明治末期から大正にかけて外国人の立入りが厳しかったチベットに入りチベット仏教を修行する。
○チベット僧らからチベット語を教わる
○インド経由でヒマラヤを越える
○ポラタ宮殿への出入りも許可される
○チベット学研究中心主任研究員になる

2 南極展…白瀬のスピリットを引き継ぐ

○南極観測に関わった「秋田人」

○南極観測の過去と未来

～南極観測のあけぼの～

～南極観測の現在～

○南極の自然

～国境のない大陸～

～南極の生き物～

○南極の隕石

○関連映像上映

○関連現物展示

○南極の氷展示

★さわってみてください。



4 小松 由佳 (こまつ ゆか)



登山家・フォトグラファー。1982年秋田市生れ。2006年世界第2の高峰K2の登頂を果たした。フォトグラファーとして写真活動も行っている。
○憧れの頂へ、空の中へ
○自然と共に生きる人間の暮らし
○大地と人間の強い絆

5 阿部 雅龍 (あべ まさたつ)



夢を追う男として冒険を配信・共有する。1982年秋田市生れ。秋田大学在学中より冒険活動を始める。
○白瀬中尉の夢継ぎ
2014年南極への第一弾としてカナダ北極圏、500キロを歩き現地配信。著書に「次の夢への一歩」(角川書店)がある。